

平成27年度第2回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録

日時：平成27年7月6日（月）午後6時30分

場所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 8名

新井一成、岩瀬絹代、金岩勇夫、塚原晴美、戸村正房、埜瀬晴美、
深瀬欣之助、藤村稔

欠席 赤間靖夫

参与 0人

傍聴 0人

1 開会

事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の確認、写真撮影を説明、傍聴の有無の確認、配布資料の確認＞

2 部会長あいさつ

- ・戸村部会長による挨拶。
- ・新たに区民会議委員に就任した藤村稔委員による挨拶。

3 議題

(1) 審議課題の解決策・手法の検討について

(2) 審議スケジュールについて

事務局＜資料1、2、参考資料2、3、4、5について説明＞

戸村部会長＜作成資料について説明＞

●審議テーマ1：防災対策の充実

＜地域で防災マップづくりを推進するための「(仮)安全マップづくりマニュアル」の作成＞

戸村部会長 それでは、意見交換を始めたいと思います。本日マニュアルのたたき台を作成してきました。何かご意見はありますか。

新井委員 このマニュアルを町会にどう投げかけていくかが課題だと思います。町会によって温度差もあるので、どう周知していくか検討する必要があります。

す。

また、^{ちょうかい}町会だけでこの^{まにゅある}マニュアルを見ながら^{あんぜんまっぶ}安全マップを作っていくことは^{むずか}難しいと思います。^{ちょうかい}町会の^{あんぜんまっぶ}安全マップづくりをサポート、^{れくちや}レクチャーする^{じんざい}人材が必要だと^{かんが}考えられます。^{ひがしおおしま}東大島の^{まっぶ}マップを^{もでる}モデルとして^{さくせい}作成し、^{じれい}事例としてマニュアルに^く組み込んでいくと^わ分かりやすいかもしれません。

^{ふかせいいん}深瀬委員 ^{ちょうかい}町会の^{ぼうさいかんけい}防災関係については、^{じしゅぼうさいそしき}自主防災組織が^{ちゅうしん}中心となつて^{うご}動いていると思いますが、^{ちいき}地域によっては^{だれ}誰も^{さんかしゃ}参加者がいなくて、^{ひとあつ}人を集めることが^{むずか}難しい^{ちょうかい}町会もあります。そのため、^{ぼうさい}まずは^{たい}防災に対する^{いしき}意識を^{もあ}盛り上げていかななくては^{おも}はいけないと思います。

^{わたし}私の^{ちょうかい}町会でいうと、^{さいがいじ}災害時には^{ひと}まず^{ばしょ}一つの^{みな}場所に^{あつ}皆さん^に集まってから^に逃げようという^{しすてむ}システムを^{しこうさくご}試行^は錯誤して^はいますが、^{なんにん}果たして^{ひとあつ}何人の人が^{あつ}集まるのか、^{ふあん}不安な^{ぶぶん}部分でもあります。

^{いっこだ}一戸^{おお}建てが^{ちいき}多い^{まんしょん}地域、^{おお}マンションが^{ちいき}多い^{えきまえ}地域、^す駅前など^{ひと}住んでいる人が^{すく}少ない^{ちいき}地域など^{ちいきせい}地域性の^{もんだい}問題もあり、^{ちいき}地域に^{てき}適した^{かた}やり方を^{むずか}していかないと^{おも}難しいと思います。

^{とむらぶかいちやう}戸村部会長 ^{まっぶ}とにかく^{まにゅある}マップづくりのマニュアルというものは、^{かわさきく}川崎区でも^{かわさきしぜんたい}川崎市全体で^み見ても^{ぜんれい}前例がありません。

^{あらいいいん}新井委員 ^{ひがしおおしま}東大島の^{まっぶ}マップを^{さくせい}作成したときに、^{ちょうかい}町会への^{れくちや}レクチャーや^{まにゅある}マニュアルのようなものは^{あつた}あったのでしょうか。

^{ふかせいいん}深瀬委員 ^{まにゅある}マニュアルのようなものはなく、^く区の^{ききかんりぶもん}危機管理部門が^{ちょうかい}町会と^{れんけい}連携しながら^{すす}進めて^{おも}いったのだと思います。

^{とむらぶかいちやう}戸村部会長 ^{すべ}全ての^{ちょうかい}町会に^{まっぶ}マップづくりを^{きやうせい}強制は^{すべ}できないし、^{ちょうかい}全ての^{ちょうかい}町会で^{さくせい}作成することは^{むずか}難しいと^{おも}思います。まず、^{まにゅある}マニュアルとしては、^{きほんてき}基本的な^{さくせい}作成^{てじゆん}手順を^{きさい}記載して、^{はじ}始めは^{われわれ}我々^{くみんかいぎいいん}区民会議委員が^{さぽーと}サポートしながら^{もでる}モデルとして^{じっけんてき}実験的に^{かしょさくせい}1箇所^{まにゅある}作成し、^{かんせい}マニュアルを^ご完成させます。その後、^{まにゅある}マニュアルを^{しゅうち}周知して、^{ちやうかい}やる^{ちやうかい}気のある^{ぼうさいいしき}町会や^{たか}防災意識の高^{ちやうかい}まった^あ町会が^{さくせい}手を^あ挙げて^{さくせい}作成して^ないくという^{おも}流れになると^{おも}思います。

^{かないわいいん}金岩委員 ^{ひと}一つの^{ちょうかい}町会は、^{そしき}組織になつているので^{ちやうかい}まともは^あありますが、^{ちやうかい}町会

の境界が入り組んでいるので、いくつかまとまった町会の単位でやっていかなくてはならないと思います。

戸村部会長 以前は学校区単位でやっていくという話がありました。

岩瀬委員 防災に関しては、学校単位別で既に単位が分かっていたと思います。

戸村部会長 小学校が20校、中学校が10校なので、全30の地域に分かれています。

地図に盛り込む情報についてはいかがでしょうか。例えば、一言に避難所と言っても、様々な種類があります。これは何か違いはあるのでしょうか。

山口副区長 災害が起きた時にはまず一時避難場所に行くことになっています。

これは、とにかく身の安全を確保するためのもので、小さい公園などを指します。その後災害が収まったら避難所に行くという流れです。また、火災などで小さい公園でも危険な場合は、広域避難場所ということで、大きな公園や学校の校庭などが定められています。

金岩委員 地図に盛り込む情報の中に、がけとありますが、川崎区に崩れる危険性があるがけはあるのでしょうか。無いのであれば実態に沿った凡例にする必要があると思います。

戸村部会長 がけではなく、ビルからの落下物などの方が危険なので、書き換えの方がいいかもしれません。

埜瀬委員 地域ごとに盛り込む情報は異なってくると思いますので、あまりこだわらず、それぞれの地域で考えて付け加えていくといいと思います。

<マイ防災手帳の作成を通じた「家族防災会議」の推進>

戸村部会長 続いてマイ防災手帳についてはいかがでしょうか。仕様の大きさをA6に変更し、また、内容も若干変更しました。

埜瀬委員 定期入れの中に入る大きさはいいと思います。文字の大きさもこの程度であれば見やすいと思います。

新井委員 この大きさであれば、皆様がそれぞれ持っている手帳などにも入るので、いいと思います。

戸村部会長 内容については、神奈川県が発行している防災手帳を参考にし、災害用伝言ダイヤルの表現を変更しました。また、情報として「健康メモ」を加え、お薬手帳の中身を記載できるようにしました。非常持出品及び非常備蓄品チェックリストも最小限の記載とし、空欄をつくり、それぞれで書き加えられるようにしました。

藤村委員 阪神淡路大震災のときに、避難所生活で便利だったものが公表されていたと思います。例えば、サランラップなどは、食器が洗えないからとても便利だったと聞きました。そういったものを参考に、少し書き加えていくといいかもかもしれません。

委員一同 とても見やすく、分かりやすくなったと思います。

●審議テーマ2：子どもの遊び場づくり

<子どもが自由に自然とふれあえる場の確保・創出>

戸村部会長 続いて、子どもが自由に自然とふれあえる場の確保・創出の議論をしたいと思います。川崎区に夢パークをというご意見もありましたが、実現に向けた課題が多いので、今回、子どものためにどういった公園をつくっていけばいいのか、コンセプト（案）と富士見公園改良イメージ図を作成してきました。

新井委員 「自由広場」が提案の中心になっていると思います。この「自由広場」を推進していきたいと考えています。

戸村部会長 また、安全面を考慮し、防犯カメラの設置も取り入れています。

岩瀬委員 ベースウォールの設置もいいと思います。

藤村委員 野球だけでなく、曜日や時間帯によって、テニスやサッカーも取り入れれば、子ども達は使用してくれるのではないかと思います。

とむらぶかいちょう かわさきく ぼうはんかめら せっち こうえん
戸村部会長 川崎区に防犯カメラが設置してある公園はあるのでしょうか。

やまぐちふくくちょう きほんてき せっち かせんじき じけん
山口副区長 基本的には設置していません。しかし、河川敷の事件をうけて、
こうえん せっち けんとう はじ
公園への設置の検討を始めているところです。

とむらぶかいちょう がいるとう じゅうじつ はなし せんじつ く ぶかい かいさい
戸村部会長 街路灯の充実の話も、先日のだれもがいきいき暮らす部会で開催
だいしちく こそだ だんたい いけんこうかんかい いけん で ちい
した大師地区の子育て団体の意見交換会でも意見が出ていました。また、小さ
こうえん とけい な こうえん がいるとう じゅうじつ ぼうはんかめら せっち
い公園だと時計も無い公園もあります。街路灯の充実、防犯カメラの設置、
とけい せっち じゅうひろば すいしん こんご かだい ていげん ないよう ふく
時計の設置、自由広場の推進は、今後の課題であり、提言の内容に含めていき
たいと思います。

あらいいいん とむらぶかいちょう さくせい ふじみこうえんかいりょういめーじず すば おも
新井委員 戸村部会長の作成した富士見公園改良イメージ図は素晴らしいと思
こうえん おも
います。こういった公園ができればいいと思います。

いわせいいいん いめーじず おも
岩瀬委員 イメージ図のそのままできるわけではないと思いますが、やれること
と く じゅうひろば はきゅう おも
から取り組んでいって、まずは自由広場をつくって、波及していくといいと思
います。

＜公園の管理・運営のあり方の検討＞

とむらぶかいちょう こうえん かんり うんえい かた けんとう
戸村部会長 公園の管理・運営のあり方については、「公園ウォッチャー制度案」
かんばん みなお かんが
と看板の見直しについて考えてきました。いかがでしょうか。

ふかせいいいん こうえんうおっちゃんせいどあん おも
深瀬委員 「公園ウォッチャー制度案」はとてもいいと思います。

いわせいいいん くじょう みな こうえん おも
岩瀬委員 苦情ではなく、皆で公園をよくしていくことができると思います。

とむらぶかいちょう くじょう たい う ざら たいせつ おも
戸村部会長 苦情に対する受け皿がしっかりあるということが大切だと思いま
す。

いわせいいいん ちよくせつく い せいど う ざら
岩瀬委員 直接区に言うのではなく、こういった制度で受け皿をつくってあげ
くじょう い がわ やみくも い こうえん
れば、苦情を言う側も闇雲に言うのではなく、よりよい公園にするため
かんが
に考えてくれるようになるのではないのでしょうか。

深瀬委員 お年寄りの方などの視線を活用して、みんなで公園を見守っていくことは公園の環境向上につながると思います。

岩瀬委員 同じような制度の参考事例はないのでしょうか。事例があれば見てみたいのです。

新井委員 この制度に参加する人も、ある程度人を選んで、「苦情」を言う人ではなく、公園をより良くしていける「意見」を言える人を育てていけるといいと思います。

戸村部会長 看板の表示の仕方についてはいかがでしょう。

新井委員 花火に関して、全面的に禁止するのではなく、小さい花火はいいが、爆竹や打ち上げ花火はダメというのはいいいと思います。

戸村部会長 子どもが花火をする場所が本当に無くなってきているので、全面的に禁止するのではなく、こういった許容できる規制ルールを作っていくことが重要だと考えています。また、夕方、夜中という書き方は少し検討が必要かもしれません。

新井委員 県の条例で、23時以降は補導されることになっています。

戸村部会長 看板が公園によって異なり、決まったフォーマットが無い状況です。看板や時計などを統一させるだけで、印象が変わるのではないのでしょうか。

事務局 市でも、看板等の統一について検討を始めています。区としても、このような提言をいただくと、その先へ上手く進めていけるかもしれません。

しかし、一方で、以前に道路公園の所管が出席して、様々な話をさせていただきましたが、価値観が多様化していて、公園自体無くてもいいという方もいて、なかなか全ての人々が納得できる答えというものが見つからない状況でもあります。「公園ウォッチャー制度案」もとてもいい考えだと思いますが、やり方によってはネガティブな意見ばかり集まってしまう場合もあるので、今後も検討していく必要があると考えています。

● 審議テーマ3：交通安全対策の推進

＜自転車マナー向上の検討＞

戸村部会長 自転車の事故対策やマナーについて何かご意見はありますでしょうか。

深瀬委員 先日、自転車に関する法律が決まったので、PRチラシを町会で配布しました。

戸村部会長 交通安全キャンペーンの主権はどこでしょうか。

事務局 川崎市交通安全対策協議会となっています。

新井委員 自転車の違反を取り締まるのは警察なのでしょうか。

藤村委員 道路交通法違反なので、警察です。

戸村部会長 自転車に関する違反が重くなったと受け止めています。今後はこのことを踏まえて、検討していく必要があると思います。

4 その他

戸村部会長 前回、海風の森を見学しましたが、見学して終わりでは意味が無いと考えています。公園の活性化につながる改善案を考えていきたいと思えます。

午後8時30分閉会

(以上)